

(1) 題名

- ・ **次期大綱の名称は(仮称)「栃木県行財政改革大綱2026～2030」としたい**
 - 現大綱の名称「とちぎ行革プラン2021」では財政の改革に取り組む印象が出にくい
 - 行財政改革についての方向性を示す「大綱」であり、「計画」を連想させる「プラン」は？

(2) 体裁上の工夫

- ・ **県民や職員が読んでみようと感じる見栄えであること**
 - スライド全体の色味を統一
 - グラフ・図解の挿入
- ・ **できるだけ平易な言葉にすること**
 - 伝わることを重視し、読みにくいor冗長な文は分割する
- ・ **全ページを読まなくても概要がわかるようにすること**
 - まとめスライドを各章の冒頭に配置
- ・ **読者が全体を見失わないようにすること**
 - 各スライドの右上に矢羽根を配置

(3) 各論からの変更点(内容上の整理)

- ・ **人材育成・確保基本方針との整合性確保**
 - 目標Ⅰの体系と内容を再構成
- ・ **共創型しごと改革につながる考え方の導入**
 - 目標Ⅱに「共創」の考え方を導入